



本社・ショールーム&ギャラリー

○本社所在地：岐阜県可児市下恵土3433番地652

○事業概要：木造注文住宅の設計・施工、リフォーム・リノベーション

○常時使用する従業員：24名
(2026年4月時点)

○現在の売上高：12億円

(2026年4月期)

○法人番号：8200001018468

○Web：https://www.daiko-kani.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
畑佐 卓

『幸せの創造』

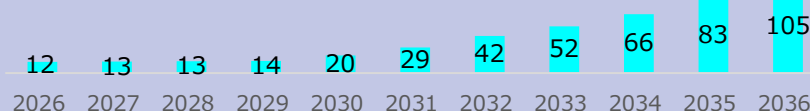
私たちは地域の未来をつくり、ひとつでも多くの幸せを創り出していきます

家づくりは、お施主様とご家族のこれからの暮らしを託される仕事です。だからこそ、お施主様だけでなく、ここで働く社員、共に家をつくる職人や仲間、そして地域にとっても幸せにつながる仕事でありたいと考えます。大幸住宅可児工房は、地域材を使い、地域の職人と共につくる住まいを原点に、建てた後の暮らしまで支え続けます。「十の工房」を育て、次の世代に仕事と技術をつなぎ、地域になくしてはならない会社を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年に売上高100億円を達成する。年率23.7%の成長を目指し、「十の工房」を各地域へ広げ、住まいを通じて長く選ばれる地域住宅会社の新たな成長モデルを確立する。



課題

- 【商圈拡大】岐阜県西部・愛知県北部からの引き合い増加に対応し、新たな地域拠点を整備する。
- 【事業構造】大幸住宅らしい価値をリノベーション・メンテナンスにも展開し、建築後も継続してお客様に選ばれる事業基盤を築く。
- 【生産性・人材】人手不足・職人不足が進む中、AI・DXによる生産性向上と、拠点・事業を担う次世代の責任者育成を進める。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 【工房展開による商圈拡大】岐阜県・愛知県へ地域密着型の営業拠点を展開し、商談・設計・暮らし方提案の場として活用。将来的に「十の工房」へと展開する。
- 【建築後の継続的な関係づくり】大幸住宅らしいリノベーションを確立するとともに、メンテナンスチャージポイント制度を活用し、建築後も継続してお客様とつながる事業を拡大する。
- 【AI・DXによる高生産性化】設計・積算・発注・施工管理等にAI・DXを活用し、業務効率を高めることで、1人当たり売上高を現状の約2倍へ引き上げる。

実施体制

- 【地域拠点の展開体制】可児を基盤に笠松・愛知県内へ拠点を展開し、社員を責任者として配置。本部機能と地域の職人・協力事業者が連携して運営する。
- 【専門事業の推進体制】リノベーション推進チームを中心に事業を確立し、メンテナンス部門ではポイント制度を活用して、継続的な顧客対応と収益化を進める。
- 【生産性向上・人材育成体制】AI推進コアチームを中心に業務の標準化・効率化を進め、若手・中堅社員を「十の工房」を担う次世代責任者として育成する。